入　　札　　公　　告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成２３年１月２７日

独立行政法人水産総合研究センター
西海区水産研究所所長　馬場　徳寿

１．調　達　内　容

（１）調達件名及び数量　　リアルタイム定量ＰＣＲシステム

（２）調　達　仕　様　　入札説明書による

（３）納　入　期　限　　平成２３年　３月１１日

（４）納　入　場　所　　入札説明書による

（５）入　札　方　法　　落札決定に当たっては，入札書に記載された金額に当該金額に当該金額の１００分の５に相当する金額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときはその端数を切り捨てた額）をもって落札価格とするので，入札者は，消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず，見積もった契約希望金額の１０５分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

２．競争参加資格

（１）独立行政法人水産総合研究センター契約事務取扱規程（平成１３年４月１日付け１３水研第６５号）第１２条第１項及び第１３条の規定に該当しない者であること。

（２）平成22・23・24年度独立行政法人水産総合研究センター競争参加資格又は全省庁統一資格の「物品の販売契約」の業種「精密機器類」で「Ａ」，「Ｂ」，「Ｃ」又は「Ｄ」いずれかの等級に格付けされている者であること。

（３）独立行政法人水産総合研究センター契約，物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている者でないこと。
ただし，全省庁統一資格に格付けされている場合は，国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。

３．入札の日時及び場所等

（１）入札説明書の交付方法　　〒８５１－０９９５　長崎県長崎市多以良町１５５１－８　独立行政法人水産総合研究センター西海区水産研究所研究交流情報室に「【リアルタイム定量ＰＣＲ希望】」と記し入札説明書，返信用封筒（角２）に貼付した郵便切手を同封の上，郵送により交付するほか，電話０９５－８６０－１６１２　ＦＡＸ　０９５－８５０－７７６７

（２）入札説明会の日時及び場所　　入札説明書の受領がない場合に，メール又はファックスで質疑があるときは，入札説明会を平成２３年２月１０日１５時００分に長崎県長崎市多以良町１５５１－８独立行政法人水産総合研究センター西海区水産研究所中会議室で開催する。なお，当該日時に質疑回答を受領する登録者全員に対し２月２日までにメール又はファックスで質疑回答をする。入札説明会に場合により入札説明会を開催しない場合，入札しようとする者は，入札説明会の日時に場所に入室し，入札説明書の交付を受けた旨を申し出ること。入札説明会以降に質疑が発生した場合も随時受け付け，登録者全員に回答する。

（３）入札の日時及び場所　　平成２３年２月１０日　１５時００分
長崎県長崎市多以良町１５５１－８
独立行政法人水産総合研究センター
西海区水産研究所　中会議室

４．その他

（１）契約手続きにおいて使用する言語及び通貨　　日本語及び日本国通貨。

（２）入札保証金及び契約保証金　　免除。

（３）入札の無効　　本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。

（４）契約書作成の要否　　要。

（５）落札者の決定方法　　予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

（６）競争参加者は，入札の際に独立行政法人水産総合研究センターの資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。

（７）詳細は入札説明書による。

リアルタイム定量 PCR システム

調　達　仕　様　書

独立行政法人水産総合研究センター

第１章　総則

１．目的及び用途

この仕様書は、独立行政法人水産総合研究センターが調達する、リアルタイム定量PCRシステム（以下、「本システム」という。）について規定する。

本システムは、PCR反応中のDNA増幅を蛍光検出法によりリアルタイム検出し、その増幅曲線分析から、鋳型DNA量を高精度に定量することができる。また、融解曲線分析により電気泳動することなく遺伝子型決定できるため、迅速な種・タイプ判別が可能となる。本システムの導入によりノロウイルスによるカキ類の汚染状況の検査やそれらの情報に基づく育種技術開発を促進することを目的とする。

２．調達数量

一　式

３．納入場所

長崎市多以良町１５５１－８

独立行政法人水産総合研究センター　西海区水産研究所

４．検査

本システムは、独立行政法人水産総合研究センター西海区水産研究所の検査職員による検査に合格しなければならない。

５．その他

（１）本システムの搬送・搬入については、受注者側で行うこと。

（２）受注者は、平成２３年３月１１日までに納入を完了すること。

（３）受注者は、上記試験調整時に操作に従事する職員（以下「当該担当者」という。）及び検査職員に対し十分な説明を行うこと。なお、試験調整、取り扱い説明実施日時については、当該担当者と打ち合わせの上、施工すること。

（４）受注者は、本システム構成機器について和文で示した取扱説明書を納入時に５部提出すること。

（５）導入後１年間は無償で保守及び故障修理を行い、性能不良等修理調整が必要になった場合は、迅速に対応すること。

（６）検収試験内容で受注者の責任による不具合などが発生した時は修理または代品を納入すること。

（７）装置の操作方法や維持管理に関する詳細な和文説明書をＣＤで提供すること。

第２章　　構　成

１．本システムの概要

本システムは、蛍光検出型 PCR サーマルサイクラーおよび解析ソフトウェアより構成される。

ノロウイルスやカキ類を対象に特異的遺伝子領域の検出・定量を可能とし、二枚貝におけるノロウイルスの動態および育種技術開発を促進するために使用する。

２．本システムの構成および数量

1. 蛍光検出型 PCR サーマルサイクラー　　1 式
2. 解析ソフトウェア　　1 式

第３章　本システムの仕様

1. 蛍光検出型 PCR サーマルサイクラー

1-1. 加熱・冷却方法はペルチェ素子を用いたもの及び同等以上であること。
1-2. ＬＥＤを光源に検出器にフォトダイオードを用いていること。
1-3. ４枚以上の蛍光検出フィルターを有していること。
1-4. インターカレーター法及びプローブ法いずれの蛍光法にも対応していること。
1-5. ９６ウェルでの解析が行えること。
1-6. ９６ウェル内において複数のブロック温度を設定できること。
1-7. Ｆａｓｔ ＰＣＲが可能であること。(解析まで４０分程度)
1-8. 複数のプライマーセットを用いたマルチプレックス反応による定量が行えること。
1-9. リアルタイム PCR 用純正試薬の販売サポートが受けられること

2. データ解析装置
2-1. データ解析装置は，ノート型パーソナルコンピュータとし，OS は Win を搭載し，
LAN 接続できること。
2-1-1. 解析装置のスペックは，特に指定しないが，同時に搭載する基本操作ソフト及び
解析ソフトが無理なく動作するものとする。(動作保証又は推奨によるもの)
2-2. 蛍光検出型 PCR サーマルサイクラーの基本操作ソフト及び解析ソフトを有すること。
2-3. 解析ソフトは，下記の性能を有していること。
2-3-1. リアルタイム検出
2-3-2. 融解曲線分析
2-3-3. PCR プライマー，TaqMan プローブおよび TaqMan MGB プローブの設計
2-4. LAN 接続が可能であること。